

授業科目名	マーケティング introduction to Marketing	教員名	桑原 重雄 (実務経験のある教員)
		Eメールアドレス	skuwabara@miu.ac.jp
授業形態	講義	オフィスアワー	授業終了後随時(327研究室)
科目番号	IBM101	担当形態	オムニバス
単位数	2	配当年次	1年
アクティブ・ラーニング	4-(1) 対話型講義 4-(10)グループワーク	卒業要件	必修(IBMコース)
一般目標	経済のサービス化、グローバル化、ICTの進展や消費者ニーズの多様化等、市場環境は変化している。環境変化や取引対象の変化に伴って、マーケティングの概念や対象にも変遷がある。しかしながら、その本質は、消費者ニーズを満たす価値を提供する仕組みづくりに集約される。本講義では、顧客創造に焦点を当て、企業の現場で直面するマーケティング上の課題に対してどのように取り組めばよいのか、どのような解決策があるのかを学びます。		
到達目標	社会人として欠かせないマーケティングの基本知識を身につける。 自ら企業のマーケティング戦略を評価し、戦略立案ができるようになる。		
授業の概要	授業では、マーケティングに用いる理論を取り上げ、具体的なケースを通じてマーケティングの基礎を修得する。修得したマーケティング知識を活用し自ら事例を取り上げ具体的なケースについて考察を行う。		
ディプロマ・ポリシーとの関係	ディプロマポリシーのうち、「1：クリティカル・シンキングをベースとした高度な思考能力を身につけている。」「2：各コースの教育を通じて基礎及び応用知識を身につけ、活用する能力を身につけていく。」「3：課題発見及び問題解決能力を身につけている。」「4：情報技術活用能力を身につけている。」に関連		
履修条件・注意事項			
授業計画	NO	授業の内容	授業外の学習課題
	1	オリエンテーション 授業内容、進め方、到達目標、成績評価方法の説明	事前：マーケティングについてこれまでの経験・イメージなどをまとめておくこと。(90分)
	2	マーケティングの基本 マーケティングとは	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	3	環境分析 外部環境(PEST)・内部環境分析(SWOT, 3C)	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	4	STP理論 セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	5	マーケティング・ミックス(4P) 製品戦略(1) 製品分類/製品ライフサイクル	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	6	製品戦略(2) イノベーター理論/キャズム理論	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	7	製品戦略(3) パッケージング	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)
	8	価格戦略(1) 価格設定/価格管理	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。(90分)

	9	価格戦略（2） 需要曲線/競合製品	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。（90分）			
	10	流通戦略 流通チャネル（マーケティング・チャネル）	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。（90分）			
	11	販売戦略 プロモーション・ミックス/広告戦略/販売促進	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。（90分）			
	12	デジタル・マーケティング eコマース/Webマーケティング	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。（90分）			
	13	顧客戦略 ニーズ・シーズ、顧客価値、顧客満足	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。（90分）			
	14	顧客戦略 ブランド戦略、消費者購買行動	事前：テキストの該当箇所に目を通しておくこと。（90分）			
	15	企業の社会的責任	事前：「CSR」についてWeb等で事前に調べておくこと。（90分）			
学生に対する評価	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲
			40%	50%		10% 100%
時間外の学習について	事前学習：90分 事後学習：90分 ・事前学習の共通事項：テキストの該当箇所を読んでおくこと。別途課題を指示することがある。 ・事後学習の共通事項：テキスト・配布資料を再読し実際の事例や関連情報を収集し理解を深める。					
テキスト	大山秀一（2020）『これだけは知っておきたい「マーケティング」の基本と常識【改訂版】』フォレスト出版					
参考書・参考資料等	・弘兼憲史・前田信弘（2012）『知識ゼロからのマーケティング入門』幻冬舎 ・恩藏直人（2021）『マーケティング<第2版>』日経BP レポート作成については、下記参考書を査読して作成すること。 ・桑田てるみ（2021）『学生のレポート・論文作成トレーニング 改訂版』実況出版 ・井下千以子（2019）『思考を鍛えるレポート・論文作成法』慶應義塾大学出版会					
備考	担当教員は、大手電機メーカー、システムインテグレーターでのエンジニア、プロジェクトマネージャとしての経験、知識を活かし、ビジネス、ICT、データ分析等についての講義を行う。					